

GR-1000N (I)

6段ブーム
3段フルオートジブ
H型アウトリガ



■主要諸元

●クレーン

クレーン 容 量	10.2mブーム	100,000 kg × 1.6m (10本掛×2)
	13.7mブーム	45,000 kg × 5.0m (9本掛)
	17.2mブーム	45,000 kg × 3.5m (9本掛)
	20.7mブーム	40,000 kg × 4.5m (8本掛)
	24.2mブーム	35,000 kg × 3.5m (7本掛)
	27.7mブーム	25,000 kg × 5.5m (5本掛)
	31.2mブーム	20,000 kg × 7.0m (4本掛)
	34.7mブーム	18,400 kg × 6.5m (4本掛)
	38.2mブーム	15,000 kg × 7.0m (3本掛)
	41.7mブーム	12,100 kg × 9.0m (3本掛)
	45.2mブーム	9,700 kg × 11.0m (3本掛)
	48.0mブーム	7,500 kg × 12.0m (3本掛)
	8.4mジブ	4,000 kg × 16.0m (1本掛)
	13.1mジブ	2,800 kg × 14.0m (1本掛)
	17.7mジブ	1,500 kg × 11.0m (1本掛)
最大地上揚程	ブーム	48.7m
	ジブ	66.3m
最大作業半径	ブーム	38.0m(標準性能、CW無)、44.0m(スマートチャート1、CW付)
	ジブ	44.0m(標準性能、CW無)、56.0m(スマートチャート1、CW付)
ブーム長さ		
ブーム伸縮長さ		
ブーム伸長速度		
ジブ長さ	主 巻	127m/min(5層)
	補 巻	115m/min(3層)
巻き上げ速度 (ロープスピード)	主 巻	12.7m/min(10本掛)
	補 巻	11.5m/min(1本掛)
巻き下げ速度 (ロープスピード) [参考]	主 巻	標準120m/min(5層)、高速183m/min(5層)
	補 巻	標準100m/min(3層)、高速156m/min(3層)
ブーム起伏角度		
ブーム上げ速度		
旋 回 角 度		
旋 回 速 度		
ワイヤロープ	主 巻	径16mm×長さ230m 非自転性ワイヤロープ
	補 巻	径16mm×長さ147m 非自転性ワイヤロープ
フック		
ブーム形式		
ブーム伸縮装置		
ジブ形式		
シングルトップ形式		
巻き上げ装置		
ブーム起伏装置		
旋 回 装 置		
カウンタウエイト		
アウトリガ		
操 作 方 式		
作業時最大路面荷重		
動力取出方式		
油 圧 ポ ン プ		
安 全 装 置		
付 属 装 置		
付 属 品		

●キャリヤ

車名および型式		タダノ YDS-T013
エンジン	名 称	カミンズ QSL9-48 (過給機、給気冷却器および尿素SCRシステム付)
	形 式	水冷4サイクル6気筒直接噴射式ディーゼルエンジン
	総排気量	8,849L
	最高出力	283kW(385PS)/1,900min ⁻¹ [rpm]
トルクコンバータ形式	最大トルク	1,627N・m(116kgf・m)/1,500min ⁻¹ [rpm]
	変速機形式	3要素1段(自動ロックアップ機構付)
変速機形式	変速機形式	自動及び手動変速式、パワーシフト式(湿式多板クラッチ)
	減速機形式	前進4段、後退1段(Hi,Lo付)
駆動方式	減速機形式	車軸2段減速式(2、3、4軸)
	駆動方式	4WD(8×4)・6WD(8×6)切換式
車軸方式(全軸)	車軸方式(全軸)	全浮動式
	懸架方式(全軸)	全油圧式/パワーステアリング
ステアリング形式	主ブレーキ	空気油圧複合式ディスクブレーキ
	補助ブレーキ	空気式推進軸制動内部拡張形スプリングブレーキ(2、4軸)
ブレーキ	補助ブレーキ	永久磁石式リターダ、エンジンリターダ、 作業用補助制動装置
	フ レ ム	箱型溶接構造
バッテリー		12V・120Ah×2個(24V)
燃料タンク容量		400L
尿素水タンク容量		38L
タイヤ	前 輪	385/95 R25 170E ROAD
	後 輪	385/95 R25 170E ROAD
運 転 室		乗車定員1人、内装付、 液体封入ゴムマウント方式(ビスカス)、 フルアジャスタブルシート (ヘッドレスト、アームレスト、シートベルト付)、 アジャスト式ハンドル(チルト、伸縮)、 間欠式フロント天井ワイパー(ウォッシャー付)、 パワーウィンドー、サイドバイザー
安 全 装 置		緊急制取装置、サスペンションロック装置、 リヤステアリングロック装置、 エンジンオーバーラン警報装置、 オーバシフト防止装置、駐車ブレーキ警報装置、 ブーム左右サイドカメラ、ラジエータ液面警報装置、 作動油漏れ警報装置
付 属 装 置		ヒータ付電動格納ミラー、俯瞰映像表示装置、 盗難防止装置、タイヤ歯止め、LEDヘッドランプ、 人物検知警報装置

●オプション

ウインチドラム監視カメラ、リモコンサーチライト、AML外部表示灯、路肩灯、 マーカーランプ、LEDマーカーランプ、外部音声警報装置、集中給油装置、 ハロゲンヘッドランプ、作業用後方監視カメラ、風速計、LED作業灯
--

●走行寸法

全 長	13,240mm
全 幅	2,780mm
全 高	3,750mm
軸 距	1,500mm + 4,000mm + 1,500mm
輪 距	前 輪 2,330mm
	後 輪 2,330mm

●重量

車両総重量	41,295kg
前 前 軸 重	10,240kg
前 後 軸 重	10,500kg
後 前 軸 重	10,320kg
後 後 軸 重	10,235kg

●走行性能

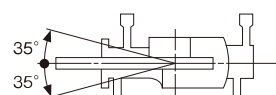
最 高 速 度	49km/h
登坂能力(tanθ)	0.46
最小回転半径	7.5m (8輪ステアリング)
	11.5m (前4輪ステアリング)

●最大ジャッキ反力(作業時最大路面荷重)

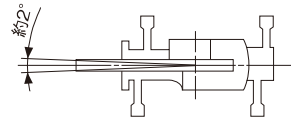
ブーム	45.3t
ジブ	32.4t

●定格総荷重表注意事項 【アウトリガ使用時】

1. 定格総荷重は、水平堅土上においてクレーンを水平に設置した状態での値です。太線より上はクレーンの強度により定められ、下はクレーンの安定度によって定められています。なお、本資料におけるブーム定格総荷重では、安定度と強度を区分する太線の記載はありません。
2. ブーム定格総荷重は、つり具と主巻フック質量(50tフック:430kgまたは、35tフック:300kg)を含んだ値です。
3. シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重から50tフック使用時:320kg、35tフック使用時:190kgを差し引いた値とし、つり具と補巻フック質量(110kg)を含んだ値で、かつ限度は5.0tです。
4. ジブ定格総荷重は、つり具と補巻フック質量(110kg)を含んだ値です。
5. ブーム使用時の標準巻掛本数は別冊の仕様書をご参照ください。
6. シングルトップおよびジブ使用時のワイヤロープ巻掛本数は1本です。
7. ジブ使用時の主巻フックは35tフックを使用し、3本掛けとしてください。
8. 作業半径は、ブームおよびジブのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準にしてください。
9. アウトリガ張出幅に応じて側方域の定格総荷重、スマートチャート1性能の前方域の範囲および全周(360°)性能の前方域・後方域の範囲は異なります。張出幅に応じた性能で作業をしてください。

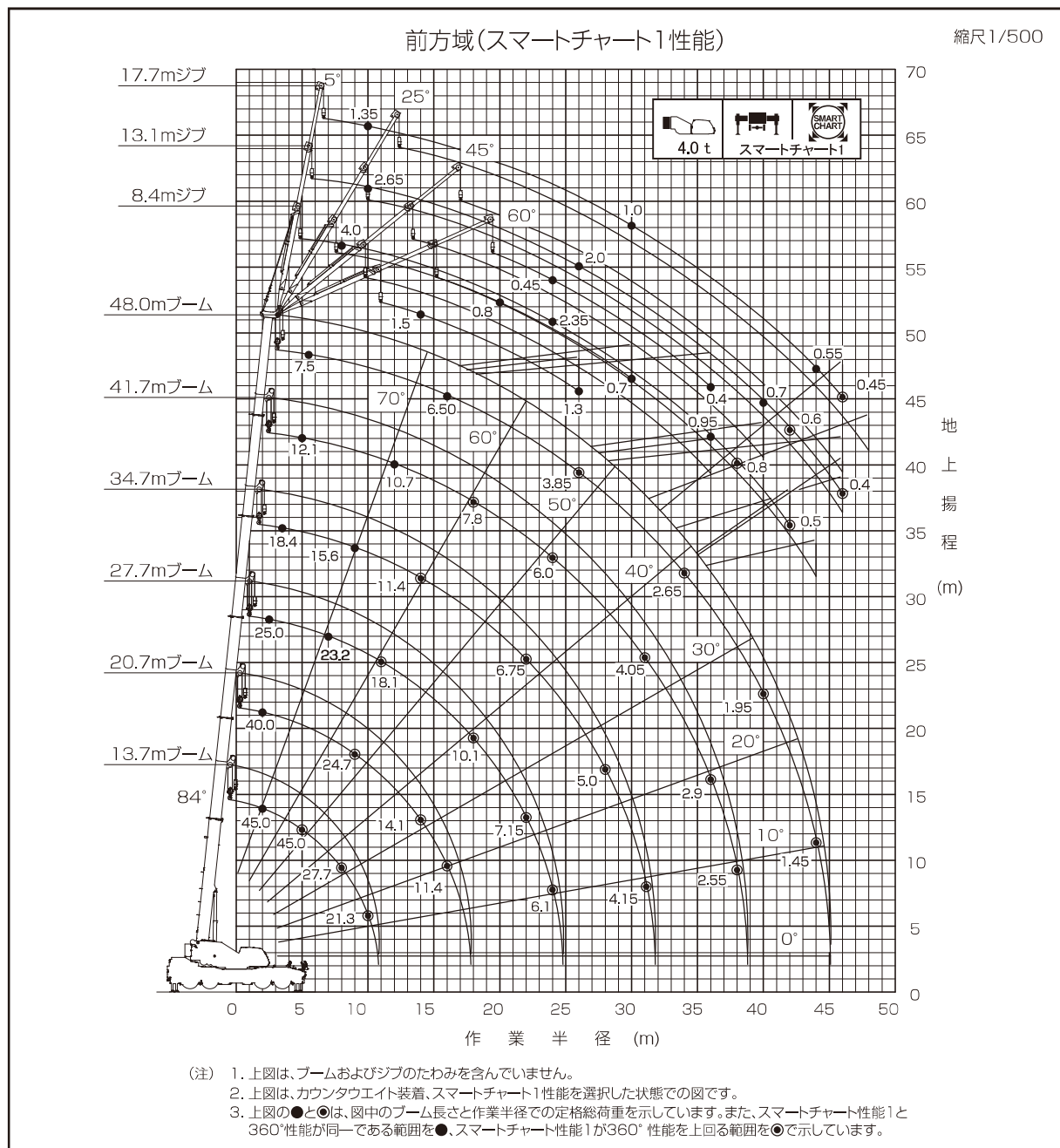


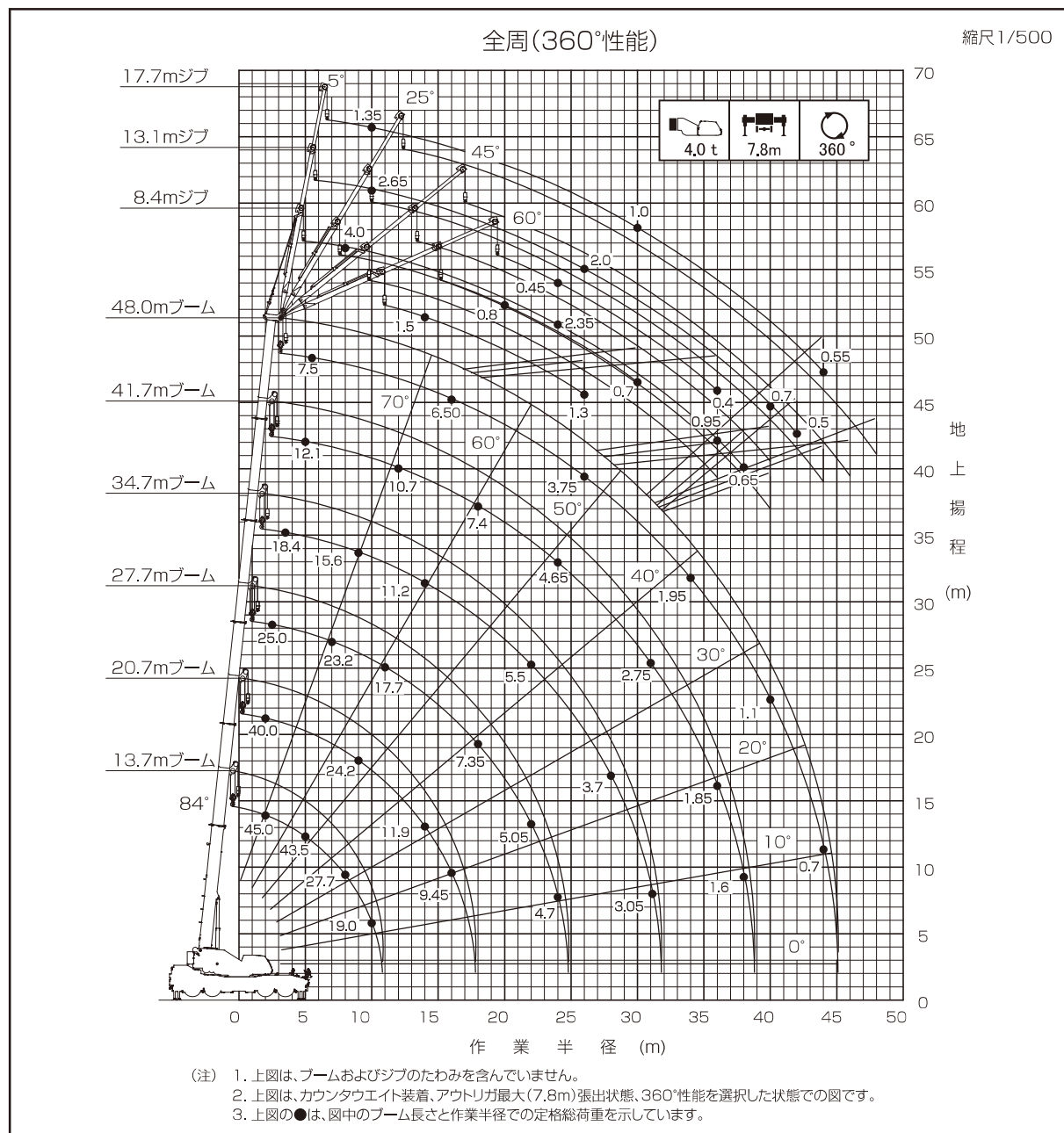
スマートチャート1性能の範囲
(アウトリガ最大張出時)



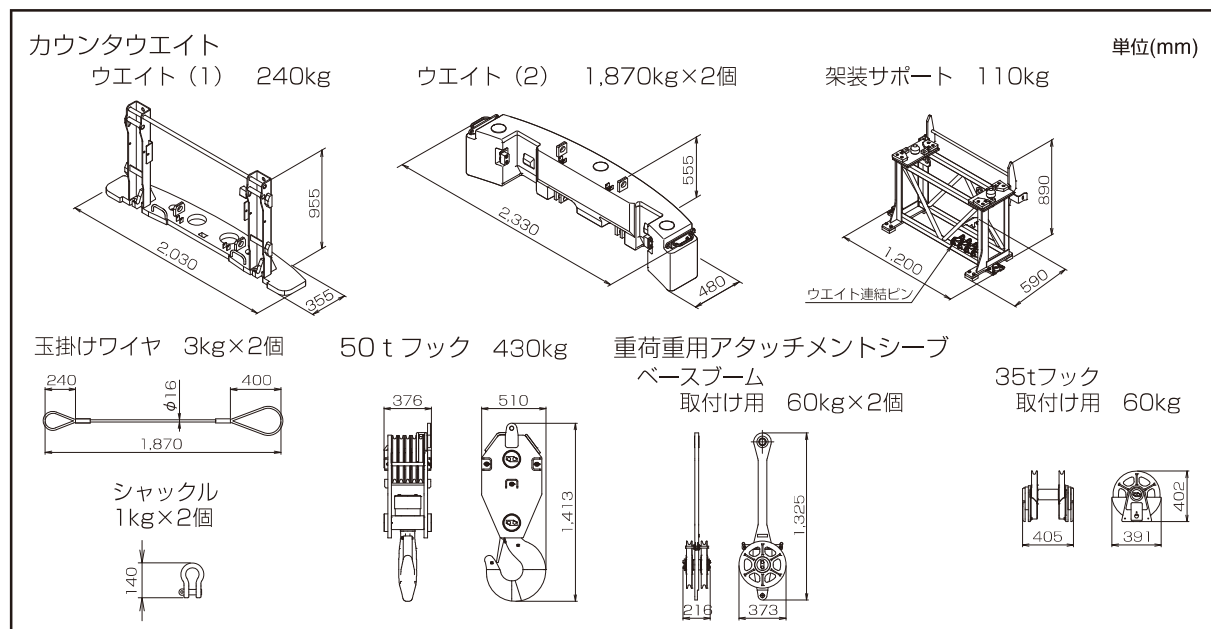
※印性能の範囲

■作業半径-揚程図

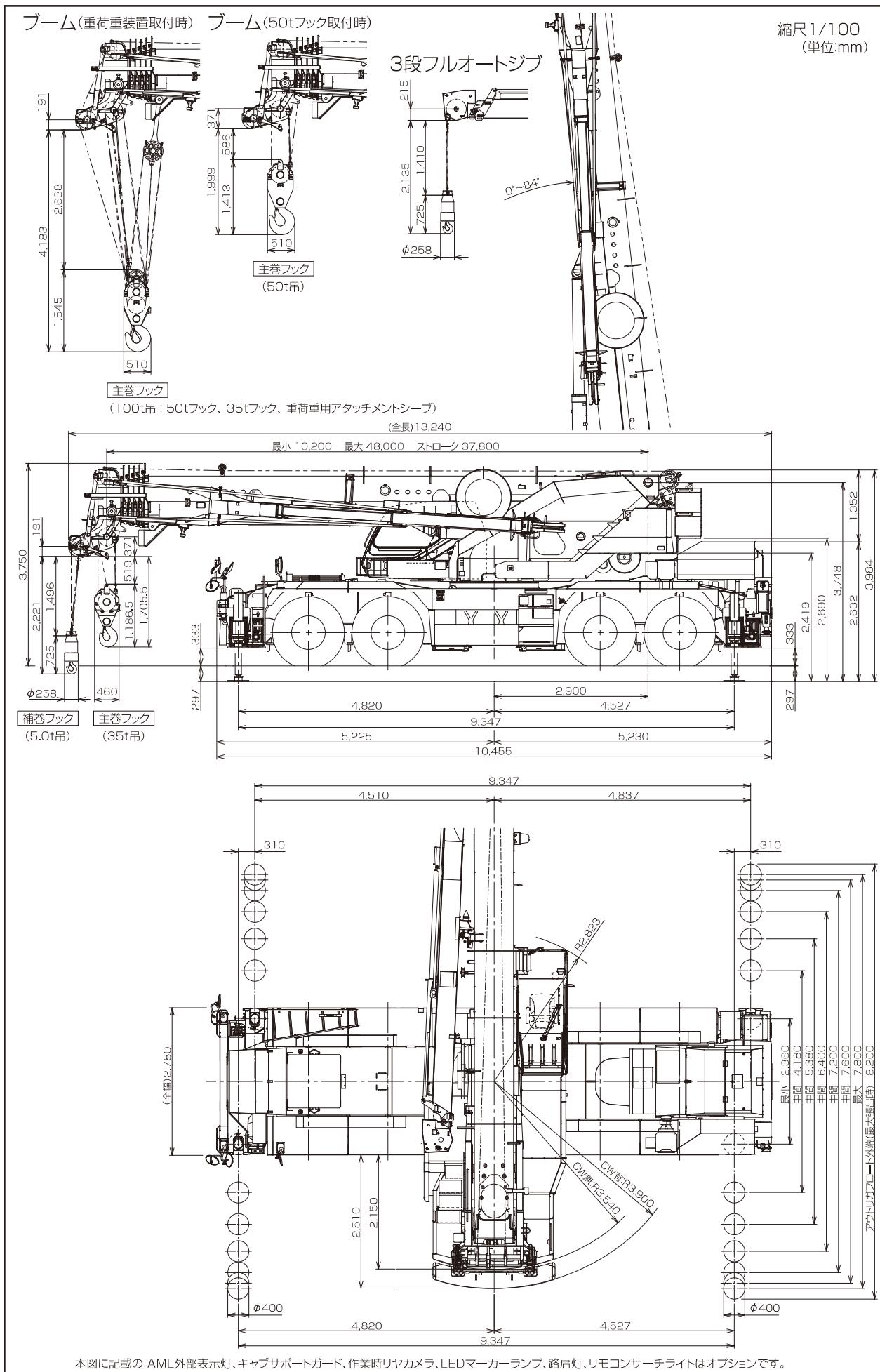




■搬送主要部品



■主要寸法図



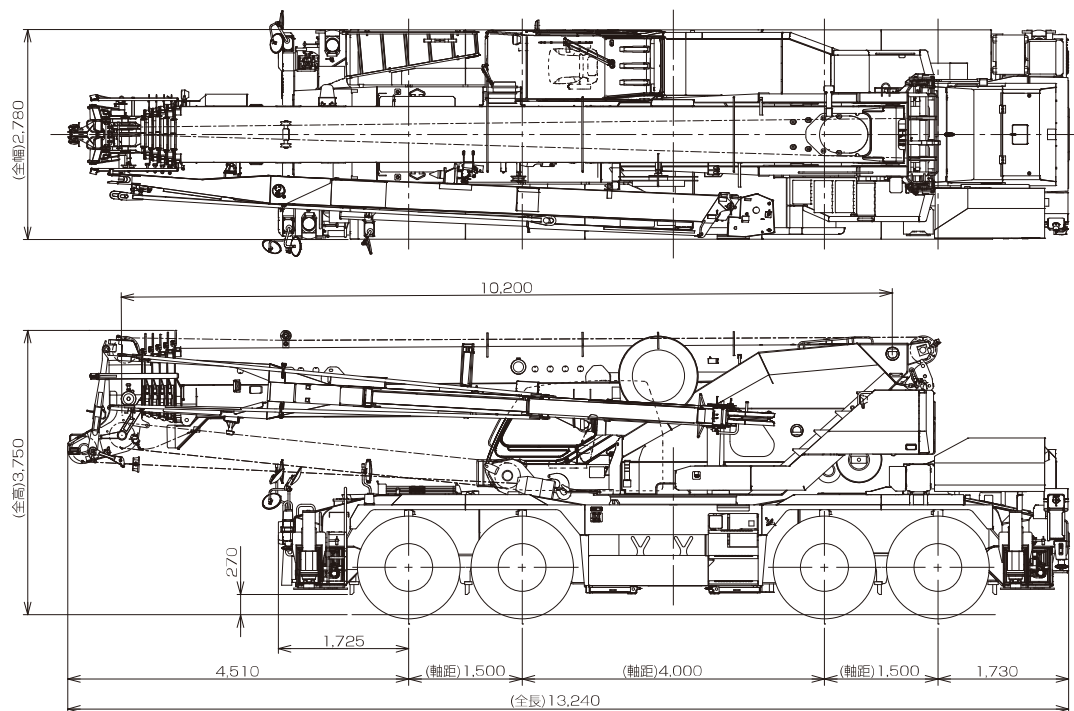
■外観図

● 41.295 t

(公道走行時の注意)

1. 公道走行状態で取り付け可能なフックは35tフックです。
2. 50tフック、重荷重用アタッチメントシーブ、カウンタウエイト装置は別送しなければなりません。

縮尺1/100
(単位:mm)



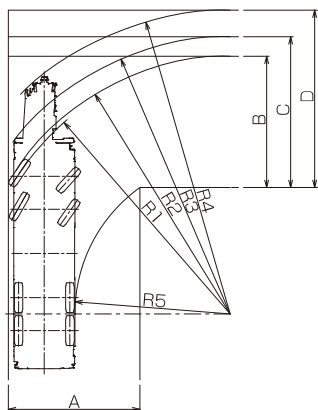
本図に記載の AML外部表示灯、キャブサポートガード、ドラム監視カメラ、作業時リヤカメラ、LEDマーカールンプ、路肩灯、リモコンサーチライトはオプションです。

●本機は、新規開発車両証明制度による適合証明書「基本通行条件 重量: D」の交付を受けていますが、実際の通行条件は、経路ごとの道路管理者の算定結果によって付与されます。

■最小直角通路幅

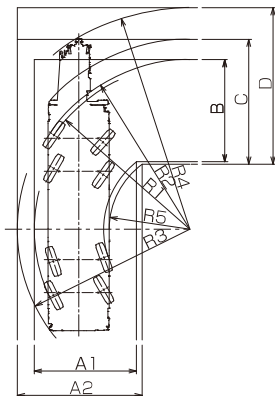
●前4輪ステアリングで右折する場合

R1=11.50m (最小回転半径)
R2=11.70m (最外輪端回転半径)
R3=12.58m (車体回転半径)
R4=13.78m (ブーム先端回転半径)
R5=7.06m (車体内側回転半径)
A=5.97m (入口通路幅)
B=5.97m (車輪出口通路幅)
C=6.85m (車体出口通路幅)
D=8.05m (ブーム先端出口通路幅)



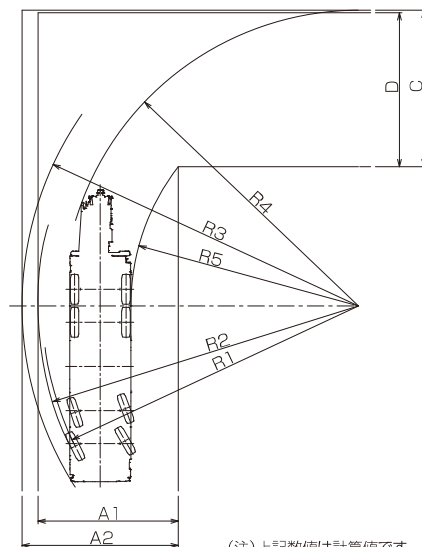
●8輪ステアリングで右折する場合

R1=7.50m (最小回転半径)
R2=7.70m (最外輪端回転半径)
R3=7.83m (車体回転半径)
R4=10.05m (ブーム先端回転半径)
R5=3.66m (車体内側回転半径)
A1=4.64m (車輪入口通路幅)
A2=5.67m (車体入口通路幅)
B=4.64m (車輪出口通路幅)
C=5.67m (車体出口通路幅)
D=7.10m (ブーム先端出口通路幅)



●後4輪ステアリングで右折する場合

R1=14.34m (最小回転半径)
R2=14.54m (最外輪端回転半径)
R3=15.26m (車体回転半径)
R4=13.40m (ブーム先端回転半径)
R5=10.33m (車体内側回転半径)
A1=6.36m (車輪入口通路幅)
A2=7.09m (車体入口通路幅)
C=7.09m (車体出口通路幅)
D=6.98m (ブーム先端出口通路幅)



(注) 上記数値は計算値です。

型式呼称	仕様	スペック番号
GR-1000N	100t吊 6段ブーム 3段フルオートジブ H型アウトリガ	GR-1000N-1-00101

※お届けいたします製品は、改良などのため、この仕様書と相違する場合もありますのでご了承ください。

株式会社 タダノ

1905-01-03.5 ■■■■■